

科目名	ブライダル総論Ⅱ							
担当教員	武田 奈々		実務授業の有無	○				
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	通年			
必修・選択	選択	単位数		時間数	70			
授業概要、目的、 授業の進め方	1、ブライダル・コーディネーター技能検定について理解する 2、日本と欧米の結婚式について歴史と文化を理解する 3、ブライダルビジネスについて理解する 4、ブライダルの基礎的知識について理解する							
学習目標 (到達目標)	検定出題傾向について理解し、暗記する。知識だけではなく、職業観を意識させていく。							
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ブライダル・コーディネーターテキストスタンダード      ブライダル用語辞典							
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考					
1.2	・ブライダル・コーディネーター検定を理解する ・Lesson1第1章結婚の定義（重要ポイントのライン引きと理解）		教科書のライン引きと解説					
3.4	・Lesson1第2章 日本の結婚式：歴史と文化（重要ポイントのライン引きと理解）		↓					
5.6	・Lesson1第3章 欧米の結婚式：歴史と文化（重要ポイントのライン引きと理解）							
7.8	Lesson2 ブライダルビジネス（第一章～第六章）							
9.10	Lesson3 ブライダルの基礎 第一章 （重要ポイントのライン引きと理解）							
11.12	Lesson3 ブライダルの基礎 第二章 （重要ポイントのライン引きと理解）							
13.14	Lesson3 ブライダルの基礎 第三・四章 （重要ポイントのライン引きと理解）							
15.16	Lesson3 ブライダルの基礎 第五・六・七章 （重要ポイントのライン引きと理解）							
17.18	Lesson3 ブライダルの基礎 第八・九・十・十一章 （重要ポイントのライン引きと理解）							
19.20	前期テスト実施					テスト		
21~24	lesson4解説と過去問題実施					教科書のライン引きと解説		
25~28	lesson5解説と過去問題実施		↓					
29~32	lesson6解説と過去問題実施							
33~36	lesson6解説と過去問題実施							
37~40	lesson7/8解説と過去問題実施							
41~44	過去問題実施と解答解説		テスト実施					
45~48	過去問題実施と解答解説							
49~52	過去問題実施と解答解説							
53~56	過去問題実施と解答解説							

57~60	実技試験対策	
61~70	練習問題実施	↓
評価方法・成績評価基準		履修上の注意
<p>出席率50%、授業態度10%、学科テスト40%</p> <p>成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p>		<p>重要ポイントのライン引きをしっかりと学習して暗記すること。検定の出題傾向について理解すること。</p>
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる	

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		接客術			
担当教員		高橋 香織		実務授業の有無	○
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	選択	単位数		時間数	15
授業概要、目的、授業の進め方	1、ドレスを選ぶ際の印象のよい発声方法、ドレスをより魅力的に見せるための言葉を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	ドレスを魅力的に説明できる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	発声、滑舌トレーニング、「されて嬉しい・不快な接客」について 7つの接客対応用語			プリント	
2					
3	発声、滑舌トレーニング 美しく、正しい接客のフレーズ			プリント	
4					
5	相槌のレパトリーを増やす			なし	
6					
7	ドレスの接客用語ピックアップ			筆記用具	
8					
9	装飾語をつけて、文章作成			レポート用紙	
10					
11	グループを組んでロールプレイング			なし	
12					
13	ロープレイングテスト			なし	
14					
15					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
実技70%、出欠席10%、授業態度20%				聞く力、話す力を身につけ、「借りたくなる」接客術を修得する	
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	テーマウェディングディスプレイ				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数		時間数	15
授業概要、目的、授業の進め方	1、新郎新婦が希望するテーマにそって、ディスプレイを提案、実践する				
学習目標 (到達目標)	チームを組んで、ディスプレイを完成させる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント、資材				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	テーマウェディングを提案する		動画にてテーマウェディング説明		
2			デザイン画かく		
3	資材発注		分担し資材発注		
4					
5					
6	ディスプレイ開始		かざりつけ		
7					
8					
9					
10					
11	ディスプレイ完成		かざりつけ		
12					
13					
14					
15					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
実技70%、出欠席10%、授業態度20%			ディスプレイを通じて今の流行のウェディングを知り、新郎新婦の希望をカタチにしましょう。		
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

科目名		ブライズサポート			
担当教員		高橋 香織		実務授業の有無	○
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	1、ドレススタイリストとして、花嫁に当日の歩き方のアドバイスができる 2、当日の花嫁のサポートの仕方を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	花嫁にアドバイス、サポートができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1.2	ドレスを着た時の基本の立ち方、歩き方、ブーケの持ち方			ドレスを着てウォーキング	
3.4	ドレスを着てブーケを持って歩く				
5.6	ドレスを着てブーケを持って歩く				
7.8	ドレスを着た時の立振舞を学ぶ				
9.10	全体を通しての動きをマスターする				
11.12	花嫁に説明をしてする				
13.14	ひとりずつチェック			↓	
15.16	当日の花嫁のイスの座らせ方、誘導の仕方			グループをつかって、役割を決めて実習	
17.18	花嫁のタクシーへの案内				
19.20	移動の際のトレーンの持ち方、歩かせ方				
21.22	チャペルへの案内				
23.24	実践			↓	
25	実践				
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
実技70%、出欠席10%、授業態度20%					
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				歩かせ方、誘導の仕方を通して、当日の花嫁の気持ちを感じ取れる力を身につけましょう。	
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ブライダルファッション				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数		時間数	75
授業概要、目的、授業の進め方	1. ドレススタイリストになるための技術と知識の修得 2. WBJ「認定ドレスコーディネーター」を基にした実技指導と知識をディスカッション形式で行う。				
学習目標 (到達目標)	1、ドレスをきれいにフィッティングすることができる 2、専門用語を使ってわかりやすく接客ができる 3、今後のブライダル業界を考え、提案することができる 4、ドレススタイリストに相応しい、身だしなみ、心配りができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	WBJ「認定ドレスコーディネーター」 日本フォーマル協会「フォーマルウェア・ルールブック」				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	スタイリストに必要な資質、ドレスルーム片付け・掃除		ドレスショップに見立て、掃除箇所を決定⇒実行		
3.4	フォーマルウェア男性正礼装		マネキンを着せながら、規程ルールを覚える		
5.6	フォトウェディング		ウェディングフォトカメラマンより学ぶ		
7.8	ドレスショップ研修		ドレスショップにて見学、座談会		
9.10	フォーマルウェア		フォーマルウェアルールブック全ページ		
11.12	スタイリストヘア①		ヘアメイクさんから学ぶ自分に似合うヘアメイク		
13.14	スタイリストヘア②		ヘアメイクさんから学ぶ自分に似合うヘアメイク		
15.16	フォーマル検定過去問題		過去問題を解きながら知識確認		
17.18	ドレスコーディネーターの業務・婚礼衣裳業界		教科書P15～17とディスカッション		
19.20	フォーマル検定過去問題		過去問題を解きながら知識確認		
21.22	ブライダルインナー講義		外部下着専任講師より講義		
23.24	ドレスの着せ方、アクセサリコーディネート		教科書P41、90、91と実技指導		
25.26	フォーマル検定過去問題		過去問題を解きながら知識確認		
27.28	模擬問題/カウンセリング・会場とのバランス		教科書P85と課題		
29	フォーマル検定				
30.31	スタイリストヘア③		ヘアメイクさんから学ぶ自分に似合うヘアメイク		
32.33	ドレスの魅せ方・素材		教科書P21～33 実技		
34.35	花嫁の結婚準備スケジュール帳①		ブライダル雑誌社コラボ 雑誌付録アイデア出し		
36.37	花嫁の結婚準備スケジュール帳②				

38.39	花嫁の結婚準備スケジュール帳③		
40.41	花嫁の結婚準備スケジュール帳④		
42.43	花嫁の結婚準備スケジュール帳⑤	完成	
44.45	知識復習	2つの教科書を使いながら、知識のおさらい	
46.47	前期筆記テスト	100分間の知識、考えを述べるテスト	
48.49	実技復習	実技を行いながら、ポイントおさらい	
50.51	前期実技テスト	ペアになりドレスフィッティング技術をみる	
52.53	前期実技テスト		
54.55	レポート作成	今の業界についての考えを述べる	
56.57	前期振り返り		
58.59	前期振り返り、ドレススタイリストの目指すもの	ディスカッション形式	
60.61	単価の出し方、予算の組み方	プリントを使って	
62.63	売上の上げ方	HPで他社比較をしながら	
64.65	ネクタイの結び方、ポケットチーフの入れ方	実技にて	
66.67	男性衣裳のサイズ方法、着せ方	実技にて	
68.69	着物のたたみ方①	実技にて	
70.71	着物のたたみ方②	実技にて	
72.73	打ちかけの見せ方、着せ方	実技にて	
74.75	後期実技試験、筆記試験	着物のたたみ方、1年間の知識確認	
評価方法・成績評価基準		履修上の注意	
<p>定期試験30%、レポート25%、実技試験25% フォーマル検定10% 出欠席10%</p> <p>成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p>		<p>実技に関しては、ひとつひとつ「何のため」なのかをディスカッションを通じて、理解したうえでの、実技修得に務めてください。</p> <p>また技だけではなく、気配り、心配り、身のこなし、言葉づかいなども評価対象になります。</p>	
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。	

②

科目名	ドレスコーディネーター検定対策				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	なし		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	35
授業概要、目的、授業の進め方	1、WBJ「認定ドレスコーディネーター検定」100%合格 2、合格することにより、学習の成果をカタチにする				
学習目標 (到達目標)	検定合格				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	WBJ「認定ドレスコーディネーター」				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	洋装知識、ドレスコーディネーターの業務・実務		教科書P21～42・P73～84		
3.4	衣裳選択・バランス・採寸		教科書P85～89		
5.6	フィッティング・トータルコーディネート・メンテナンス・ディスプレイ		教科書P90～94・P100～105		
7.8	陳列、仕入れ、搬出搬入、求められるスキル、婚礼美容、フラワー		教科書P107～136		
9.10	新郎の洋装		教科書P54～60		
11.12	新郎新婦の和装・ディスプレイ方法		教科書P44～52・P62～66・105・139		
13.14	ウェディングドレスの歴史、和装の歴史		教科書P19～21、43、44、53、61		
15.16	教科書練習問題テスト				
17.18	教科書練習問題テスト				
19.20	教科書を見ながら模擬問題を解く				
21.22	解説				
23.24	模擬問題①				
25.26	模擬問題②				
27.28	模擬問題③				
29.30	模擬問題④				
31.32	模擬問題⑤				
33.34	自習				
35	検定				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		



検定90%、出欠席10%

成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

暗記するだけでなく、スタイリストになった時にどのように活かされるのか意識しながら学ぶことが大切です

実務経験教員の経歴

ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	フラワーアレンジメントⅡ				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数		時間数	35
授業概要、目的、授業の進め方	1、ドレススタイリストとして、ブーケがアドバンスできるようになる。 2、フォトブース作成により、流行をキャッチし、壁面の飾りつけ方法を学ぶ。 3、フラワーは実技指導、フォトブースは考え、形にしていく。				
学習目標 (到達目標)	1、ドレスとブーケのトータルコーディネートができる 2、壁面をつかってフォトブース作成ができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	SNS				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	センスの磨きかた、インターネットリサーチ		SNSにてリサーチする		
3.4	デザインの分類、フレームデザイン		特になし		
5.6	アートフラワーの使い方、ヘッドドレス		アートフラワー		
7.8	壁面のディスプレイ		工具類		
9.10	生花ヘッドドレス		生花		
11.12	ドレスとブーケのコーディネート、ガーベラのクラッチ&アームブーケ		生花		
13.14	花かんむり		アートフラワー		
15.16	花かんむり、ディスプレイリサーチ		続き		
17.18	クラシックな生花、キャスケードブーケ		生花		
19.20	壁面のディスプレイ		工具類		
21.22	アートフラワーのリースブーケ		アートフラワー		
23.24	ショルダーコサージュ		アートフラワー		
25.26	クラッチブーケ		生花		
27.28	生花ラウンドブーケ		生花		
29.30	ディスプレイリサーチ		特になし		
31.32	テスト、メリアブーケ		生花		
33.34	壁面のディスプレイ		工具類		
35	壁面のディスプレイ		工具類		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
作品70%、出欠席10%、授業態度20%					

成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

ものを作るだけでなく、ワイヤリング方法や壁面のテープ、画鋸の処理方法も共に学びましょう。

実務経験教員の経歴

ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	スタイリストヘアメイク				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	1、ドレスフィッティングの際に簡単にヘアアレンジができる 2、フォト撮影時にお直しができる 3、実技指導中心				
学習目標 (到達目標)	1、花嫁のヘアメイク完成				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	メイク道具				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	洋装花嫁デモンストレーション 人気スタイルを知る		ヘアメイク道具		
3.4					
5.6	グループ会議				
7.8	メイク練習				
9.10					
11.12	ヘア練習				
13.14					
15.16	ヘアメイク完成・チェック				
17.18	最終確認・洋装支度に仕上げる				
19.20	洋装花嫁支度		↓		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
作品70%、出欠席10%、授業態度20%  成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			技術も大事ですが、物を修理して大切に扱う気持ちも学びましょう。		
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	裁縫				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	1、ドレススタイリストとして、ボタン付け、すそ上げ、ドレス修理ができる。 2、小物を作成しながら、ボタン付けなどを修得する				
学習目標 (到達目標)	1、ドレス修理、すそ上げができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	裁縫道具、布				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1.2	基礎練習、ピンクッション製作				
3.4	基礎練習、ドレス補修				
5.6	ドレス補修				
7.8	ドレス補修				
9.10	ドレス補修				
11.12	基本技術練習、ボタンつけ、小物製作				
13.14	基本技術練習、ファスナーつけ、小物製作				
15.16	基本技術練習、小物製作（完成）、ピングピローデザイン製作開始				
17.18	基本技術練習、リングピロー製作				
19.20	リングピロー完成、基本技術テスト・確認				
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
作品70%、出欠席10%、授業態度20%  成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		技術も大事ですが、物を修理して大切に扱う気持ちも学びましょう。			
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

科目名	和装着付けII				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	選択	単位数		時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	1、人に着物を着付けることができる				
学習目標 (到達目標)	京都きもの学院着物きつけ中級修了				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	京都きもの学院着物きつけ中級、着物一式				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	長襦袢のサイズあわせ、初級の復習		実技		
3.4	長襦袢のサイズあわせ、初級の復習				
5.6	ペアを組んで着せあう、名古屋帯を結ぶ、小テスト1 2 配布		実技、テスト		
7.8	留袖を着せあう(着物のみ)、二重太鼓を結びあう、1 2 解答3 配布		実技、テスト		
9.10	留袖を着せあう(着物のみ)、二重太鼓を結びあう、1 2 解答3 配布				
11.12	留袖を着せあう(着物のみ)、二重太鼓を結びあう、3 解答4 配布		実技、テスト		
13.14	留袖、二重太鼓を結びあう、4 解答5 配布		実技、テスト		
15.16	留袖、二重太鼓を結びあう、5 解答		実技、テスト		
17.18	留袖を着せあう、二重太鼓の変わり結び		実技、テスト		
19.20	中級筆記テスト		テスト		
21.22	留袖を着せあう、検定、実技テスト、筆記テスト		実技、テスト		
23.24	留袖を着せあう、検定、実技テスト、筆記テスト				
25	留袖を着せあう、検定、実技テスト、筆記テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
実技70%、出欠席10%、授業態度20%  成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			着付けを通じ、礼儀作法を覚える、和装の柄や部位名称など、スタイリストの接客にも役立ちます。		
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	イベントプロデュース 2-1				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	135
授業概要、目的、授業の進め方	1、フィッティング技術、裁縫技術、コーディネート力、表現力、チームワークなど実践的に身につける 2、ドレスショーを行う				
学習目標 (到達目標)	1、ドレスショーを高校生に披露する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	説明、過去の映像をみて、イメージを作る		各グループで考える⇒教員チェック		
3~6	タイトル決める				
7~10	担当決める				
11~14	図面、構成考える、ドレス決定				
15.16	ヘアメイク打ち合わせ				
17.18	コラージュ作成				
19.20	絵コンテ提出				
21~24	サイズチェック、音響チェック、ヘアメイク				
25.26	ウォーキング				
27~30	ウォーキング、ブーケ作成				
31.32	ヘアメイク				
33.34	台本チェック				
35~38	トータルチェック				
38~44	全体の動きを考える				
45~50	動き完成				
51~56	全体練習				
57~62	ステージ練習、リハーサル				
63~68	ドレスショー①				
69~72	ヘアメイク打ち合わせ				

73～78	演出打ち合わせ		
79～84	ドレス最終フィッティング		
85～90	全体練習		
91～96	全体練習		
97～102	全体練習		
103～108	全体練習		
109～114	全体練習		
115～120	全体練習		
121～126	全体練習		
127～132	本番②		
133～135	振り返り		
評価方法・成績評価基準		履修上の注意	
<p>定期試験30%、レポート25%、実技試験25% フォーマル検定10% 出欠席10%</p> <p>成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p>		<p>実技に関しては、ひとつひとつ「何のため」なのかをディスカッションを通じて、理解したうえでの、実技修得に務めてください。</p> <p>また技だけではなく、気配り、心配り、身のこなし、言葉づかいなども評価対象になります。</p>	
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。		